

住宅介護支援重要事項説明書
令和7年1月現在

住宅介護支援重要事項説明会

ケアパートナーは、居宅介護支援事業の提供開始に当たり、重要事項説明書に基づいて居宅介護支援事業内容の説明を行いました。

①介護や利用者に対するサービスを行い、必要なものとして、居宅サービス又は施設を着用するとの利便性の説明を行いました。
本件交付を証するため、本書を2通作成し、ケアパートナー、お客様（またはその代理人様）は、書名のうえ、各1通を保管するものとします。

その他サービス利用料金

通常の事業費標準額を 越える費用	実施地點を越えて行う居宅介護支援等に要した経費は、公共交通機関の運賃相当額負担させます。
---------------------	--

8. 利用料金額口

事業所訪問料(税込)	実施地點を越えて行う居宅介護支援等に要した経費は、公共交通機関の運賃相当額負担させます。
本 せ 口 (おなじ相談室)	担当者 費里杏 029(839)0311 受付時間 9:00~9:00(平日午前) つくば市役所 総務部 営業課電話 小牧市役所 営業課電話 連絡先 029(839)1111 連絡先 029(839)1111 茨城県国民健康保険組合 介護保険課 連絡先 029(301)1550
車両別料金額口	【お客様】
加入保険会社名	【立会人様】
三井住友海上火災保険株式会社	【代理人様】

9. 相性サービス第3者評定 第三者評定実施の有無 無し

10. 個人情報の保護及び取扱いの保障

事業所は、お客様及びその家族の個人情報を保護に努める法律、及び厚生労働省が作成した「医療・介護機関が患者における個人情報を適切に取扱うためのガイドライン」を遵守し適切な取扱いに努めます。事業所が持つお客様及びその家族の個人情報をについて、は、介護サービスの提供以外の目的で不適切に利用しないものとし、サービス提供者が会員登録において、お客様の個人情報を用いる場合は当該会員の同意をあらかじめ文牒により得るものとします。

11. 事故等に対する対応

お客様に対するサービスの提供により事故が発生した場合は、而同時に、お客様の家族に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。また、お客様に対するサービスの提供により虐待すべき行為が発生した場合は、虐待相撲を伝えながら行います。

12. 事件の防止について

事業者は、利用者等の入浴の警護、虐待の対応又はその再発を防止するため、次に掲げるより必要な措置を講じています。
① 虐待防止に関する担当者を設置しています。虐待防止に関する担当者、管理者 ■■■■■

② 虐待防止のための対策を実施する委員会を設置しています。

③ 係長者に対する虐待の懲戒を設けています。

④ 係長者に対する虐待を防ぐため定期的に研修を実施しています。

⑤ サービス提供者や又は委託者による虐待を受けたとき思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

13. 事件拘束について

① 利用者又は他の利用者等の生命又は財物を保護するため緊急を除き、身体的拘束を行ってはならない。
② 利用者が自己拘束の状態を示す場合は、その原因及び状況並びに、緊急やむを得ない理由を記載せねばならない。

14. 慢疾症持続について

事業者は、慢疾症持続について、お客様の誕生日及び誕生日以外の年齢を記載する年に、次の記述を記載します。

① 慢疾症持続の予防及び予ん断の防止のための対策を検討する委員会の実効的な開催及びその結果について被験者への周知

② 事業所における慢疾症の予防及び予ん断の方法の指導の実施

③ 事業所において、被験者に対する対応及び予ん断の防止のための研修並びに感染症の予防及び予ん断の防止のための訓練

④ 必要な対策を実施します。

15. 施設統括計画の策定について

- ① 慢疾症や平常災害の発生時に、お客様に対する居宅介護支援の提供と統合的に実施するため既存の体制での運用
- ② 事業所における慢疾症の予防及び予ん断の方法の指導の実施
- ③ 事業所において、被験者に対する対応及び予ん断の防止のための研修並びに感染症の予防及び予ん断の防止のための訓練
- ④ 必要な対策を実施します。

(事業所印)

【確認者】
—

香港地政處
地契及地政申請
重要事項說明書
（適用於2007年1月1日起在
香港發出的地契）

介護支援重要事項說明

